

# 訪問看護



# ステーション便り

問 訪問看護ステーション  
しんしろ ☎32-2416

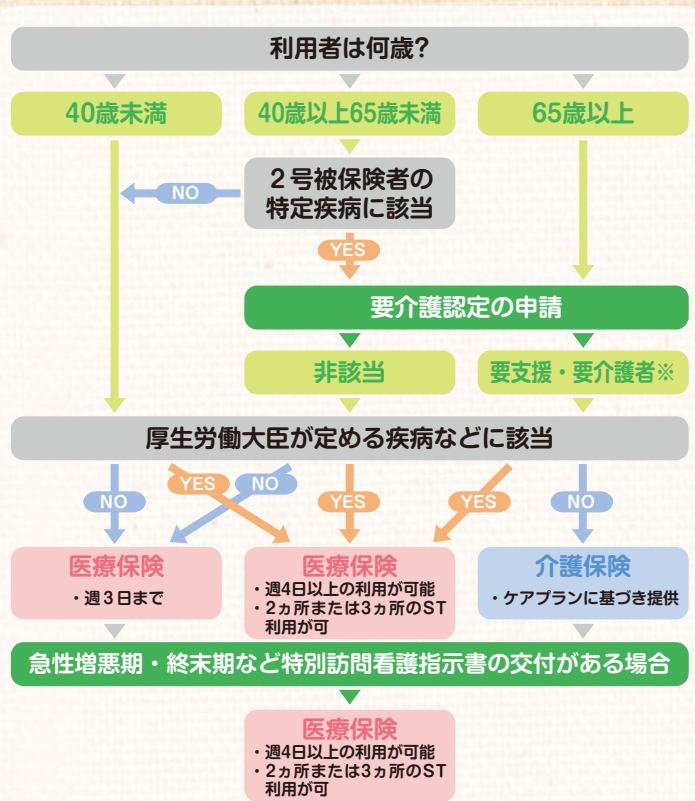
## 訪問看護は、どんな人が受けられるの？

疾病・障害を持ち、療養をしながらご家庭で生活されている全ての方が対象です。赤ちゃんからお年寄りまで、性別・国籍・宗教・地域など関係ありません。また、ご本人だけでなく、支えているご家族もサポートします。

※平成12年4月から施行された介護保険で、要支援・要介護に認定された方はもちろん対象です。

※利用には、医師の「訪問看護指示書」が必要です。

右の図のように、病状によって適用される保険が異なります。お気軽に、お問い合わせください。



※65歳以上で要介護認定を受けていない方は医療保険による訪問看護を利用することができます。

## 2号被保険者の特定疾病に該当するもの

- |               |                                  |                                 |
|---------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. がん（末期）※    | 7. 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症およびパーキンソン病 | 12. 糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症および糖尿病性網膜症   |
| 2. 悪性関節リウマチ   | 8. 脊髄小脳変性症                       | 13. 脳血管疾患                       |
| 3. 筋萎縮性側索硬化症  | 9. 脊柱管狭窄症                        | 14. 閉塞性動脈硬化症                    |
| 4. 後縦靭帯骨化症    | 10. 早老症                          | 15. 慢性閉塞性肺疾患                    |
| 5. 骨折を伴う骨粗鬆症  | 11. 多系統萎縮症                       | 16. 両側の膝関節または股関節に著しい変形を伴う変形性関節症 |
| 6. 初老期における認知症 |                                  |                                 |

※医師が一般的に認められている医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限りです。

## 厚生労働大臣が定める疾病などに該当するもの

- |                 |   |                              |
|-----------------|---|------------------------------|
| 1. 末期の悪性腫瘍      | 9. パーキンソン病関連疾患  | 12. 亜急性硬化性全脳炎                |
| 2. 多発性硬化症       | ※ 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ3以上であって、生活機能障害度がⅡ度またはⅢ度のものに限る） | 13. ライソゾーム病                  |
| 3. 重症筋無力症       |   | 14. 副腎白質ジストロフィー              |
| 4. スモン          |   | 15. 脊髄性筋萎縮症                  |
| 5. 筋萎縮性側索硬化症    |   | 16. 球脊髄性筋萎縮症                 |
| 6. 脊髄小脳変性症      |   | 17. 慢性炎症性脱髄性多発神経炎            |
| 7. ハンチントン病      | 10. 多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症およびシャイ・ドレーガー症候群）                                   | 18. 後天性免疫不全症候群               |
| 8. 進行性筋ジストロフィー症 | 11. プリオン病   | 19. 頸髄損傷                     |
|                 |   | 20. 人工呼吸器を使用している状態及び急性増悪期の場合 |